

食よく、バランスよく。

「新・日本型食生活」をめざして



2016年3月期 決算説明会資料

(2015年4月1日～2016年3月31日)

2016年5月25日



専務取締役
経営管理本部長

奥平 武則

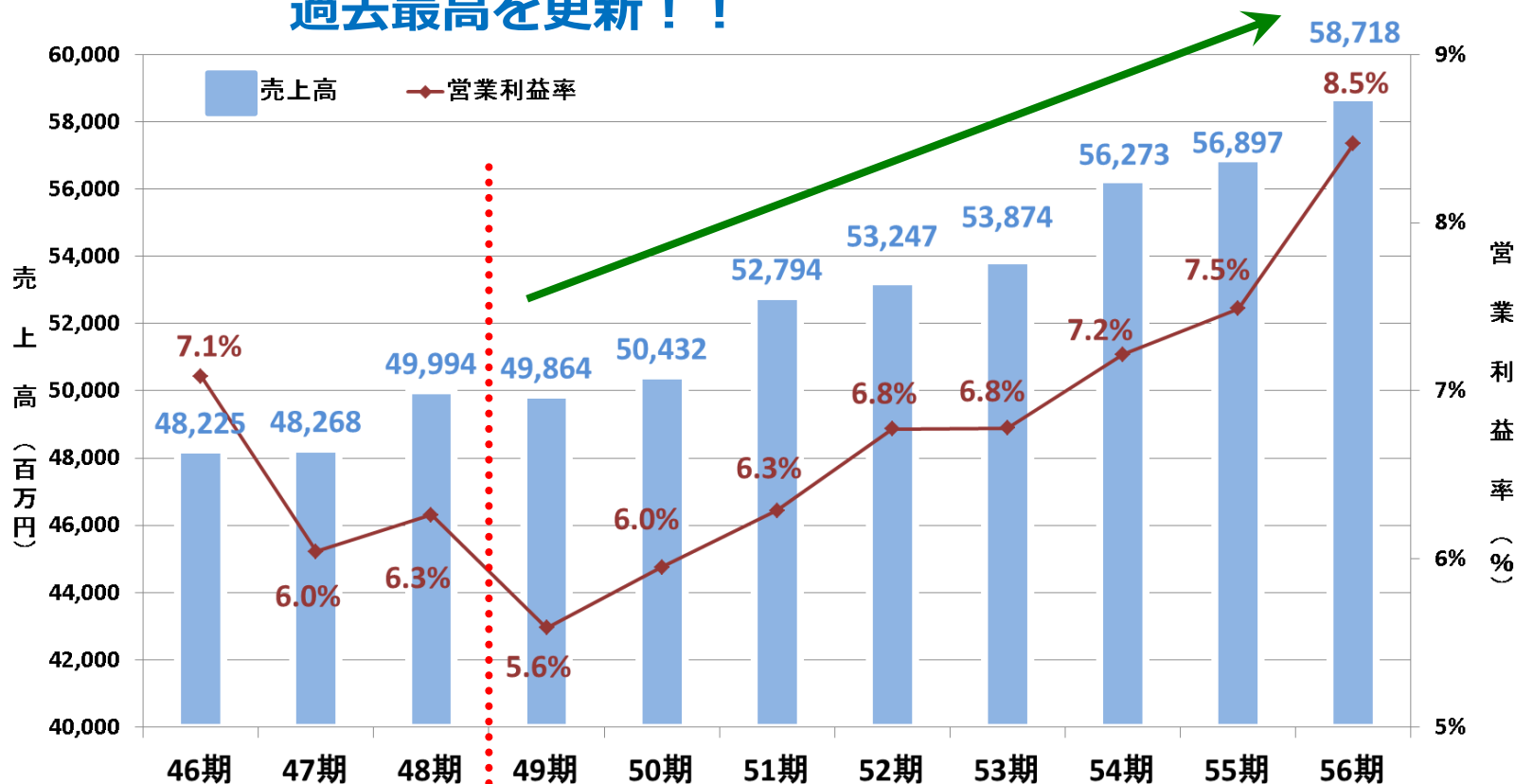
2016年3月期決算の概要

連結業績の推移



その1 7期連続で増収増益を達成！！

その2 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも過去最高を更新！！



売上高	48,225	48,268	49,994	49,864	50,432	52,794	53,247	53,874	56,273	56,897	58,718
[前期比]	102.2%	100.1%	103.6%	99.7%	101.1%	104.7%	100.9%	101.2%	104.5%	101.1%	103.2%
営業利益	3,418	2,917	3,130	2,788	3,001	3,319	3,607	3,651	4,061	4,261	4,973
[前期比]	81.7%	85.3%	107.3%	89.1%	107.6%	110.6%	108.7%	101.2%	111.2%	104.9%	116.7%
営業利益率	7.1%	6.0%	6.3%	5.6%	6.0%	6.3%	6.8%	6.8%	7.2%	7.5%	8.5%



結束を固め

経営資源の配分と活用で

中期目標を達成させよう

連結損益計算書(前期比)



	2015.3月期		2016.3月期		増減額
	百万円	%	百万円	%	
売上高	56,897	100.0	58,718	100.0	1,821
売上原価	34,263	60.2	34,510	58.8	247
売上総利益	22,633	39.8	24,207	41.2	1,574
販売管理費	18,372	32.3	19,234	32.8	862
営業利益	4,261	7.5	4,973	8.5	711
営業外損益	299	0.5	404	0.7	104
経常利益	4,561	8.0	5,377	9.2	816
特別損益	121	0.2	361	0.6	240
税引前利益	4,683	8.2	5,739	9.8	1,056
当期純利益	3,014	5.3	3,920	6.7	905
1株当り利益	94円36銭		130円45銭		36円09銭

包括利益	3,932百万円	4,162百万円	230百万円
------	----------	----------	--------

四半期会計期間の売上・営業利益の増減推移(前期比)

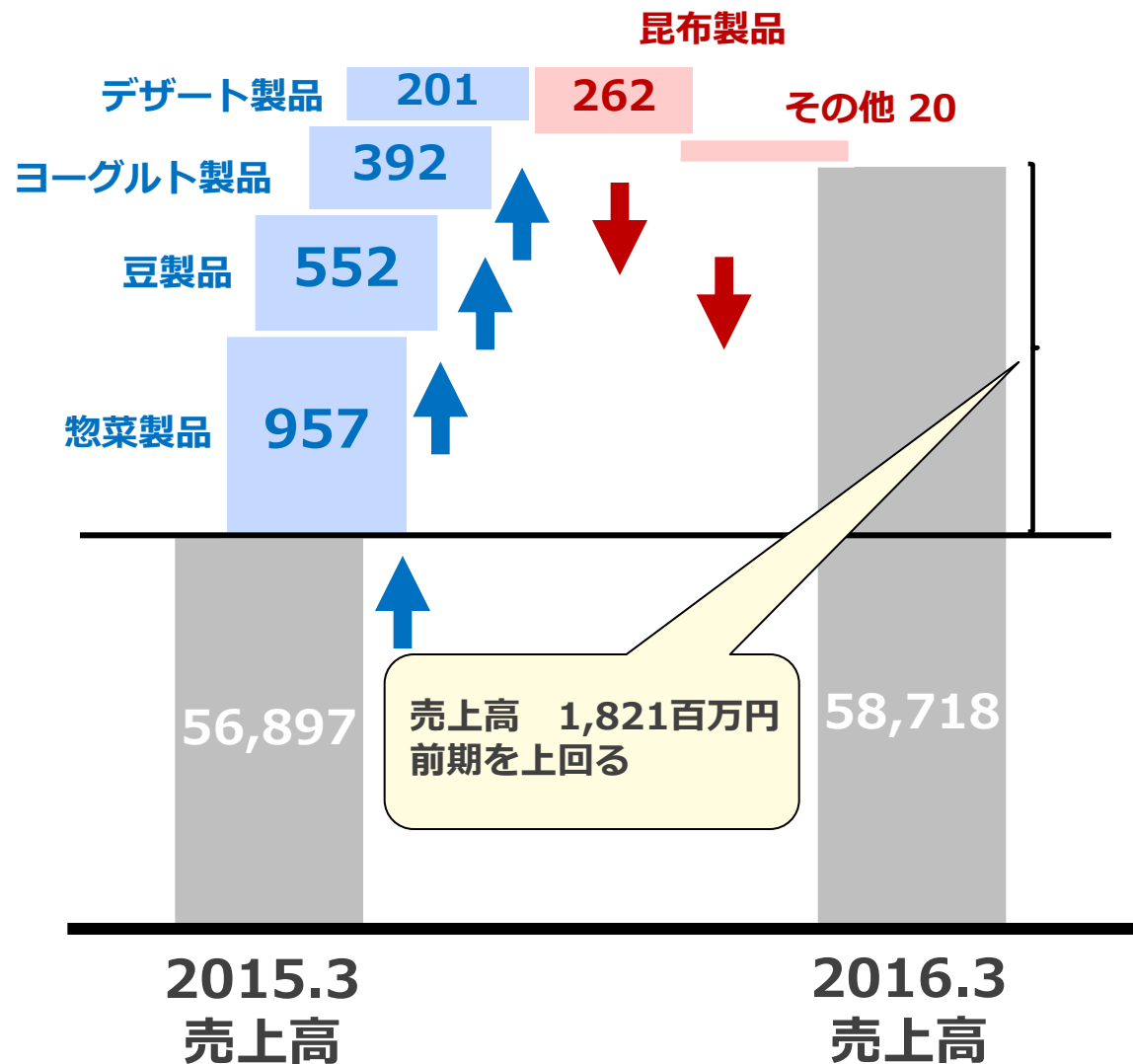


(単位：百万円)		売上	営業利益	営業利益率
第1Q (4-6月)	前第1Q	13,439	811	6.0%
	実績	14,114	1,000	7.1%
	増減	675	189	—
	前同四半期比	105.0%	123.4%	—
第2Q (7-9月)	前第2Q	13,573	865	6.4%
	実績	14,478	1,382	9.6%
	増減	905	517	—
	前同四半期比	106.7%	159.8%	—
第3Q (10-12月)	前第3Q	16,610	1,880	11.3%
	実績	16,678	1,801	10.8%
	増減	67	△78	—
	前同四半期比	100.4%	95.8%	—
第4Q (1-3月)	前第4Q	13,273	705	5.3%
	実績	13,446	788	5.9%
	増減	172	83	—
	前同四半期比	101.3%	111.8%	—

売上高の増減要因分析（前期比）



単位：百万円

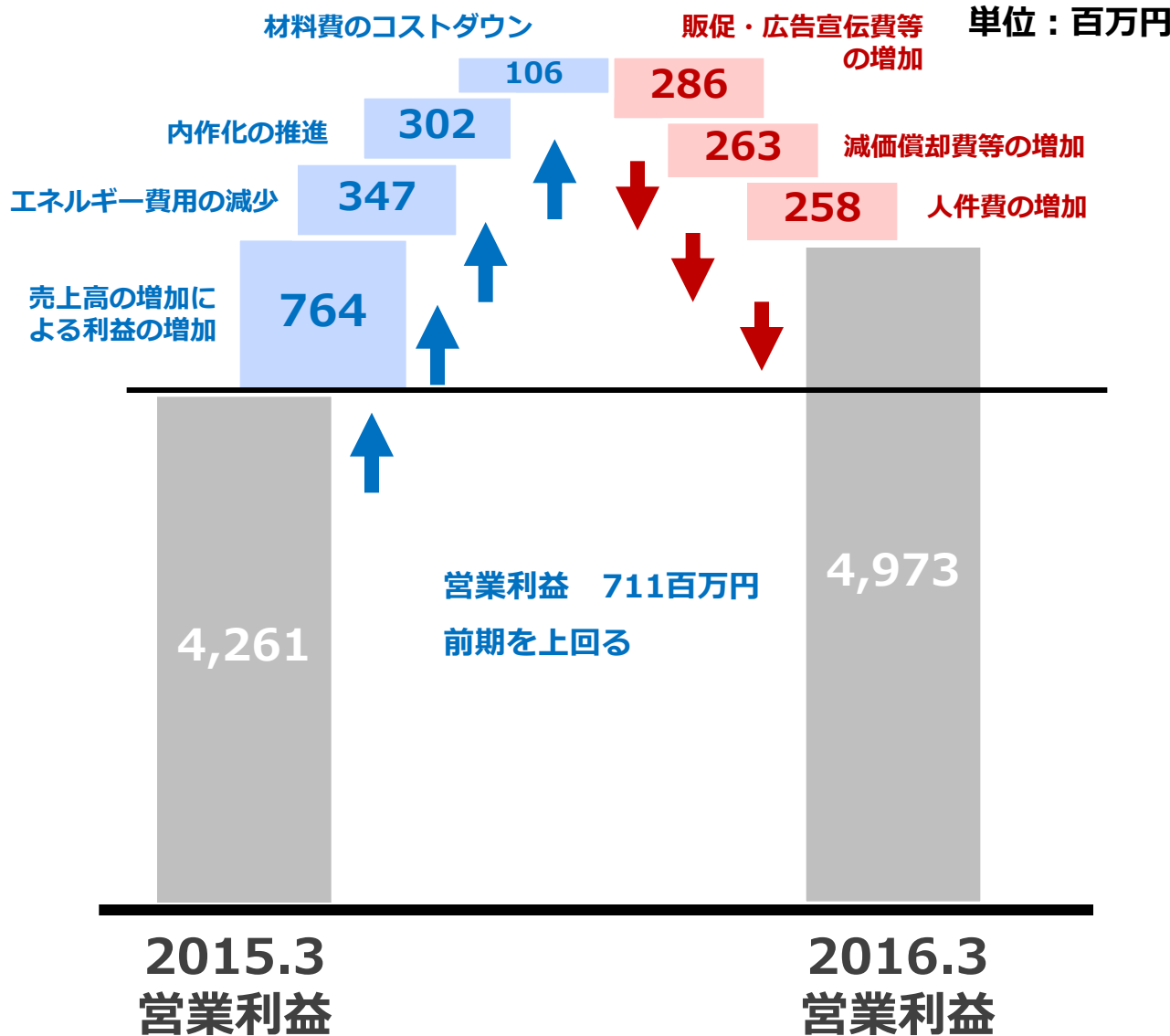


【総括】

昆布製品は前年割れしたものの、豆製品、デザート製品が堅調に推移し、惣菜製品、ヨーグルト製品が前年実績を大きく上回った結果、

売上高は前期より1,821百万円上回った。

営業利益の増減要因分析（前期比）



【総括】

売上高の増加に加え、重油等のエネルギー費用の減少、内作化の推進等による売上原価率の改善が進み、営業利益は前期を上回った

【増加要因に対するコメント】

- ・売上高は、惣菜製品、豆製品の伸長により増加した
- ・内作化の推進は、主にフジコン食品の「カレーうどんの素」による

【減少要因に対するコメント】

- ・販促・広告宣伝費等の増加
- ・減価償却費等の増加
- ・人件費の増加

連結製品分類別売上高



単位：百万円

	2015.3 実績	2016.3 実績	%	前期差	2016.3 計画	計画差
惣菜製品	17,305	18,263	31.1	957	18,605	△342
昆布製品	17,832	17,569	29.9	△262	18,331	△761
豆製品	13,045	13,598	23.2	552	14,065	△467
ヨーグルト製品	4,486	4,879	8.3	392	4,728	150
デザート製品	2,797	2,999	5.1	201	2,922	77
その他製品	1,427	1,407	2.4	△20	1,345	62
合計	56,897	58,718	100.0	1,821	60,000	△1,281

- 惣菜製品 : おかず畑惣菜、さかなうま煮、日配惣菜、洋風OKAZU、直営店惣菜、調味食品、だしつゆ、漬物
- 昆布製品 : 佃煮、塩吹昆布、とろろ昆布、だし昆布、昆布巻、おせち、味富士
- 豆製品 : 煮豆、水煮、おかず畑煮豆、煎り豆、蒸し豆
- ヨーグルト製品 : カスピ海ヨーグルト、ヨーグルト関連品
- デザート製品 : ゼリー、プリン、袋デザート(業務用)
- その他製品 : 機能性素材、通販商品(ヨーグルト関連除く)、ワイン

前期(2016年3月期)の総括



よかった点

- ◎ 7期連続の増収増益達成
- ◎ 予定以上の売上原価率の改善
- ◎ 通信販売事業の躍進
- ◎ 日配惣菜の収益改善
- ◎ 新・ガバナンス体制構築の進行

悪かった点

- ◎ 「カスピ海ヨーグルト」の生産一時休止
- ◎ 洋風OKAZUの育成不足
- ◎ フードサプライ事業の不振
- ◎ ドライ品群のシェア低下
- ◎ 百貨店事業（味富士）の不振

2017年3月期の見通し



研鑽を重ね

安心・安全のブランドづくりで

新たな発展の基盤を固めよう



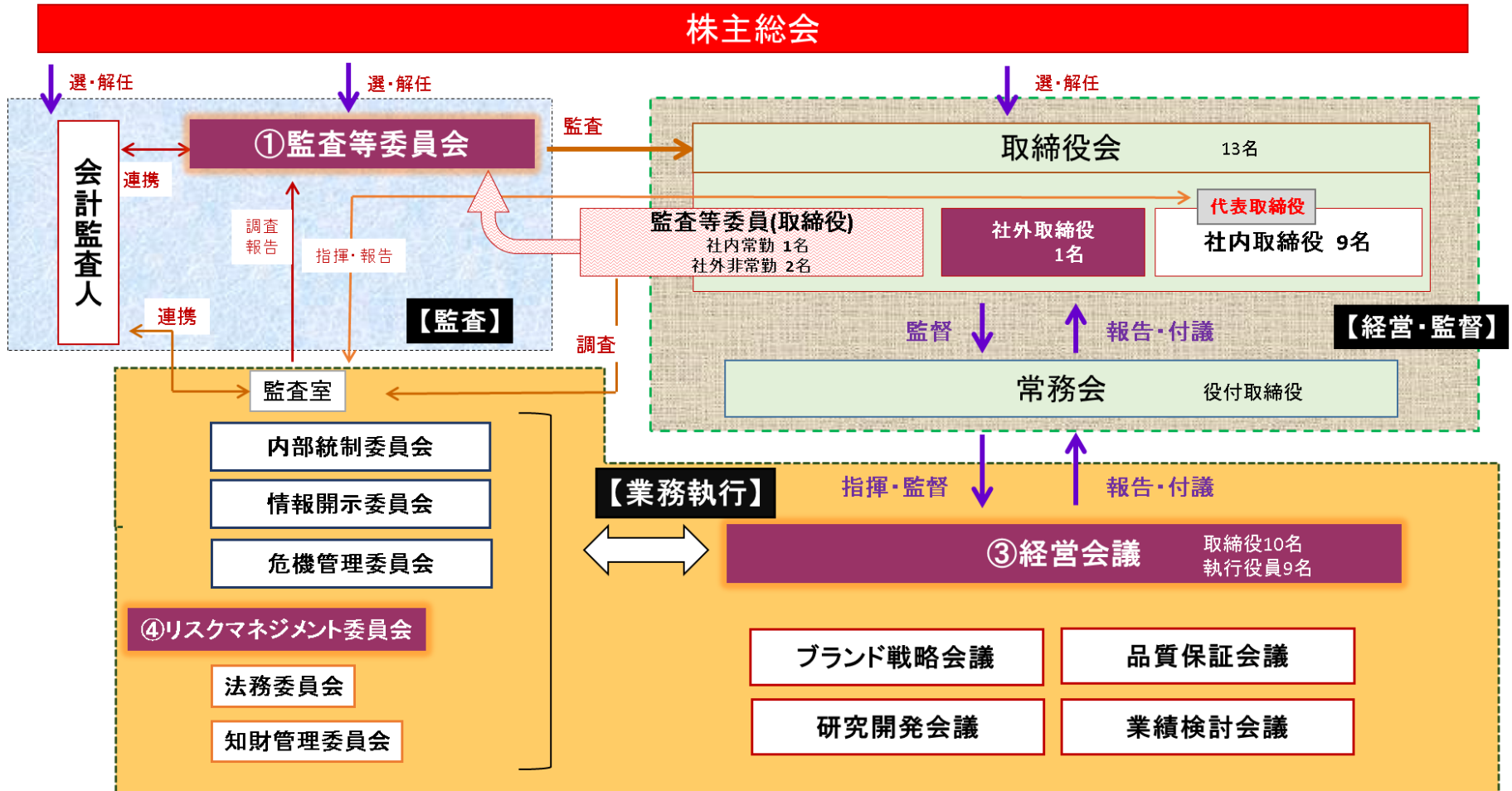
コーポレートガバナンスの強化を重要な経営課題と位置づけ、
経営の健全性、透明性を高め、経営スピード・効率を向上させて
企業価値向上を目指す

- 1. 監査等委員会設置会社へ移行**
- 2. 透明性の高い意思決定を促すマネジメント**
- 3. 経営スピード・効率を向上させる会議体運営**
- 4. リスクマネジメント委員会のスタート**
- 5. 役員向けストックオプション制度の導入**



- 1. 取締役・執行役員の人事ローテーション**
- 2. 営業本部の販売体制強化**
- 3. デリカ事業部（日配惣菜）の強化**
- 4. 業務用商品の販売体制構築**
- 5. 品質保証体制の再整備**
- 6. 関係会社2社の吸収合併**

フジッコのガバナンス体制について



第57期の経営戦略について



全体戦略テーマ

- ①安心・安全のフジッコブランドの実現
- ②持続的成長……………PPM
- ③高収益体質の実現……………FCR

新中期計画
57-59期

リスク
マネジメント

PPM57 成長戦略

- 選択と集中で最適リソース配分
- 新商品・育成品群の販売
- 海外事業進出計画

リスク管理
クレーム対策
顧客情報

安心・安全 フジッコ ブランド

ファン株主づくり
新ガバナンス体制

FCR57 収益性改善

- 業務革新活動
- コストコントロール

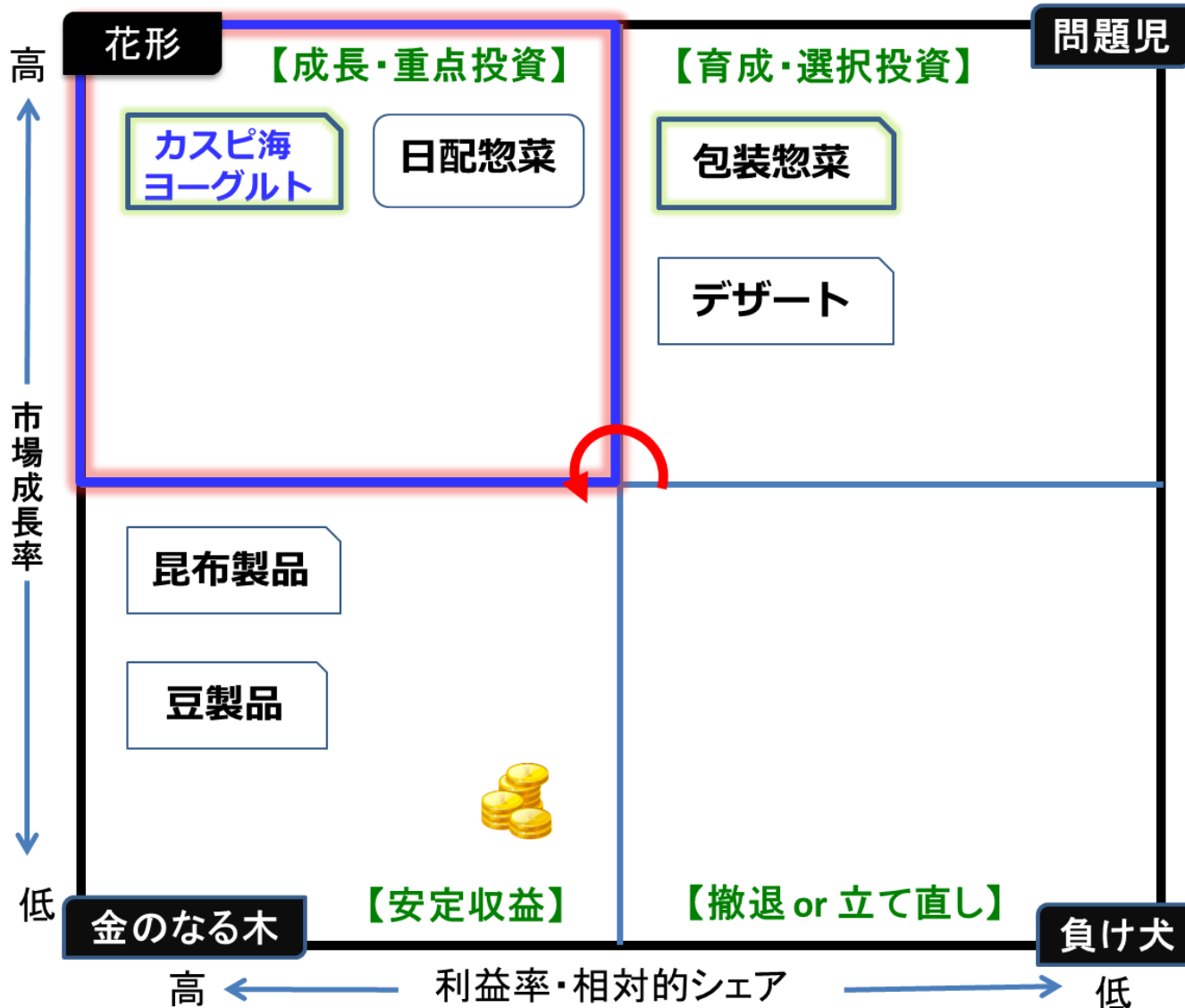
顧客信頼性の向上

クロス
ファンクシ
ョナル
チーム

【戦略1】 PPM57にもとづく選択と集中の実行



PPM57





57期CFT活動スローガン

縦割り組織に横串を通して全体最適を目指す

営業 生産 開発 MK 経管

カスピ海推進PJ

ドライシェアアップPJ

OKAZU57PJ

「利益なき繁忙」の最大の原因は、縦割り組織ゆえの非効率性であり、「開発・生産・販売の壁」を取り払い、全社最適化することで、業務量と営業利益がリンクする体質にしていくこと



連結業績予想



	2016.3月期		2017.3月期計画		増減額
	百万円	%	百万円	%	
売上高	58,718	100.0	61,350	100.0	2,631
売上原価	34,510	58.8	36,074	58.8	1,563
売上総利益	24,207	41.2	25,276	41.2	1,068
販売管理費	19,234	32.8	20,176	32.9	941
営業利益	4,973	8.5	5,100	8.3	126
営業外損益	404	0.7	300	0.5	△104
経常利益	5,377	9.2	5,400	8.8	22
特別損益	361	0.6	—	—	△361
税引前利益	5,739	9.8	5,400	8.8	△339
当期純利益	3,920	6.7	3,700	6.0	△220
1株当り利益	130円45銭		123円86銭		△6円59銭
1株当り配当金	34円(中間17円)		34円(中間17円)		—

連結製品分類別売上高



単位：百万円

	2016.3 実績	%	2017.3 計画	%	前期差	設定率
惣菜製品	18,263	31.1	18,993	30.9	729	104.0%
昆布製品	17,569	29.9	18,082	29.5	512	102.9%
豆製品	13,598	23.2	14,226	23.2	628	104.6%
ヨーグルト製品	4,879	8.3	5,624	9.2	745	115.3%
デザート製品	2,999	5.1	3,043	5.0	44	101.5%
その他製品	1,407	2.4	1,380	2.2	△27	98.0%
合計	58,718	100.0	61,350	100.0	2,631	104.5%

- 惣菜製品 : おかず畑惣菜、さかなうま煮、日配惣菜、洋風OKAZU、直営店惣菜、調味食品、だしつゆ、漬物
- 昆布製品 : 佃煮、塩吹昆布、とろろ昆布、だし昆布、昆布巻、おせち、味富士
- 豆製品 : 煮豆、水煮、おかず畑煮豆、煎り豆、蒸し豆
- ヨーグルト製品 : カスピ海ヨーグルト、ヨーグルト関連品
- デザート製品 : ゼリー、袋デザート(業務用)
- その他製品 : 機能性素材、通販商品(ヨーグルト関連除く)、ワイン

連結設備投資の状況



(百万円)	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3 計画
設備投資額	962	6,996	2,767	2,592	2,278	4,400

2017/3 計画案件	投資金額
成長投資	1,900百万円
合理化投資	1,400百万円
更新投資	1,100百万円
合計	4,400百万円



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

～ お問い合わせ先 ～

経営企画部 尾西まで

TEL 078-303-5921

FAX 078-303-5949